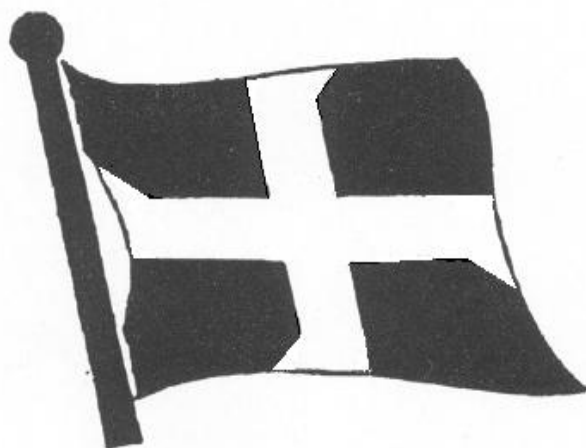


蒼穹NEWS No.4

七大戦総括号

平成 17 年 8 月 6 日発行



~~~~ 目 次 ~~~~

1. 主将・監督挨拶
2. 七大戦 総合成績
3. 七大戦 詳細
4. 七大戦 記録

## 主将挨拶

去る7月31日、国公立七大学対校陸上競技大会が南は福岡の地で開催されました。

今年は去年よりも混戦が予想され、厳しい戦いになると予想していました。しかし、実際は特にジャンプ陣の活躍により2位の東北大に40点以上の差をつけ、また史上最高得点を獲得し二連覇を達成することができました。

今回の七大戦は雰囲気よく臨めましたし、チームが一丸となって死力を尽くした結果得られた勝利だと思っております。

また女子の部におきましても、これもまたジャンプ陣の活躍により総合2位を獲得することができました。女子のメンバーは全員来年も残っておりますので、来年は念願の男女総合優勝も夢ではないと思っております。

そしてこのいい雰囲気のまま、9月末に行われます東大戦でもきっちり優勝したいと思っています。

最後になりましたが、我々を支えて下さっている蒼穹会の皆様には感謝の意を表すと共に、今後も変わらぬご支援・ご声援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

**京都大学陸上競技部主将      松井 延行**

## 監督挨拶

今年の七大戦は男子は40点以上の大差で優勝、女子は最終種目の4×100mリレーで逆転しての2位と素晴らしい結果が得られました。男子の方は午前中から危なげない試合で長距離種目を除く全ての種目で得点を獲得し、フィールドに至ってはその得点だけで他大学の総合得点を上回るという圧倒的な強さでした。女子の方もフィールドで他大学を寄せ付けず優勝を決め、男女とも他大学の弱点であるフィールド種目での大量得点が今回の予想以上の好結果をもたらしました。また2回生の躍進も見られ今後に向けても非常に期待できる大会となったと思います。そして言うまでもなく、4回生たちの活躍は大会を通じて素晴らしいものがあり、チームの牽引力となっていました。

最後になりましたが、九州という遠地での開催でありながら応援に駆けつけて下さった蒼穹会の皆様には御礼申し上げます。

**京都大学陸上競技部監督      脊戸 和寿**

## 七大戦総合成績

(7/31 博多の森陸上競技場)

### 第 56 回全国七大学対校陸上競技大会 対校得点

|     |       |       |                 |
|-----|-------|-------|-----------------|
| 1 位 | 京都大学  | 106 点 | (T 37 点 F 69 点) |
| 2 位 | 東北大学  | 65 点  | (T 38 点 F 27 点) |
| 3 位 | 名古屋大学 | 60 点  | (T 49 点 F 11 点) |
| 4 位 | 大阪大学  | 57 点  | (T 37 点 F 20 点) |
| 5 位 | 東京大学  | 51 点  | (T 29 点 F 22 点) |
| 6 位 | 九州大学  | 39 点  | (T 28 点 F 11 点) |
| 7 位 | 北海道大学 | 21 点  | (T 12 点 F 9 点)  |

### 第 16 回全国七大学対校女子陸上競技大会 対校得点

|     |       |      |                |
|-----|-------|------|----------------|
| 1 位 | 名古屋大学 | 24 点 | (T 17 点 F 7 点) |
| 2 位 | 京都大学  | 16 点 | (T 3 点 F 13 点) |
| 3 位 | 東京大学  | 14 点 | (T 11 点 F 3 点) |
| 4 位 | 東北大学  | 10 点 | (T 10 点 F 0 点) |
| 5 位 | 九州大学  | 9 点  | (T 5 点 F 4 点)  |
| 6 位 | 大阪大学  | 4 点  | (T 2 点 F 2 点)  |
| 7 位 | 北海道大学 | 3 点  | (T 2 点 F 1 点)  |

## 七大戦詳細

### 3000mSC決勝 (手動)

|          |         |    |
|----------|---------|----|
| 光安 裕(3)  | 10.22.9 | PB |
| 山下 輝芳(4) | 10.42.0 |    |

比較的スローペースでスタート。4回生の山下は集団の中ほど、3回生の光安は後方について序盤のレースがすすんだ。中盤からは山下が少しペースを落とし、後ろから追いついてきた光安が山下をかわした。レースはそのままの順位ですすんで行き、ゴールとなった。蒸し暑い天候で、またどの大学も強い選手がそろって厳しいレースとなったが、二人とも健闘した。(北野)

### 棒高跳決勝

|             |      |
|-------------|------|
| 3位 田端 康平(2) | 3m50 |
| 4位 萩澤 祐樹(2) | 3m30 |
| 8位 平野 聖(5)  | 2m90 |

垣畑が足を痛めたため、代わりに出場することになった田端が良い仕事をしてくれた。自己記録は3m20であったが、リラックスしたリズムある助走からとびだした跳躍は3m50。3位となった。

110mH、砲丸投げ、棒高跳びと多種目出場の萩沢は、最初の種目であるこの棒高跳びで3m30とまずまずの記録。4位となった。

棒高跳びといえばベテランの平野。しかし、今大会ではピリッとせず2m90で8位であったが、彼の意志は後輩である田端・萩沢へと受け継がれていくことであろう。(吉良)

### 女子走高跳決勝

|             |      |
|-------------|------|
| 優勝 河合 春菜(2) | 1m40 |
| 2位 森村あかね(3) | 1m35 |

森村は1m25、30をそれぞれ2回目で成功していたが、続く1m35を見事1回目でクリアした。河合は1m35からのスタート。右足首を痛めていた様子だったが1回目で成功させ、2回目でクリアした東大の選手と残り3人となった。1m40は森村は惜しくも失敗したが河合が3回目に成功させた。女子走り高跳びは期待どおり見事に京大が1、2位を独占し、女子フィールド優勝のさきがけとなった。(野尻)

### 男子円盤投決勝

|             |       |
|-------------|-------|
| 4位 垣畑 陽(5)  | 34m37 |
| 5位 森川 陽介(3) | 33m52 |
| 8位 吉崎 敬祐(3) | 29m49 |

今大会の円盤投げは昨年よりレベルが上がり、得点を稼ぐのは難しいと思われた。去年以来不振の続く吉崎はターン投げを諦め、安定している立ち投げで挑んだ。1、2投目は円盤が抜ける形になったが、正念場の3投目で悪いながらも30m弱を投げ、8強入りを果たした。毎試合で勝負強い1発を見せてくれる森川、垣畑は1～3投目で32mを放り、この流れに乗って、いづれも4投目に自己ベストに近い33、34m台をたたき出した。この2人の活躍により、当初2、3点になるかと予想されていた得点を上回り、合計5点獲得の大健闘をみせた。(北島)

### 女子400m予選 (2組3着+2・手動)

|               |      |    |
|---------------|------|----|
| 1組4着 林 奈央(2)  | 67.2 | 通過 |
| 2組6着 横田 裕子(2) | 71.6 |    |

出場の林はスタートはよく前半も外のレーンの選手に追いつくほど快調にとばした。しかし、後半は前半でのオーバーペースがひびき、失速してしまった。腕の振りが最初に比べて随分小さくなってしまった。しかし、全体として内容は悪くなく、プラスで見事決勝進出を果たした。本来中距離選手の横田は、粘りの走りをするもののスプリント力はまだまだ他の選手に比べて足りず、決勝進出は果たせなかった。(山田裕)

### 400m予選 (3組2着+2・手動)

|               |      |    |
|---------------|------|----|
| 1組1着 水谷 太郎(3) | 50.3 | 通過 |
| 2組5着 涌井 健策(3) | 52.7 |    |
| 3組3着 高瀬雄一郎(2) | 50.3 | 通過 |

一組是水谷。序盤から快調にとばし、先頭を走る。中盤以降も余力を残し、50.3秒でトップでゴールした。二組の涌井は序盤はいいペースで走っていた。中盤以降、九大の選手と競っていたが直線で離され52秒台で五着と振るわなかった。三組高瀬は序盤から積極的な走りを見せる。ラストの直線も粘りを見せ、自己ベストでゴール。プラス通過で見事決勝に進出した。(押野)

## 110mH予選 (3組2着+2)

1組1着 萩澤 佑樹(2) 15.32(-1.5) 通過  
3組3着 白方 朗史(3) 15.43(+1.8) 通過  
垣畑 陽(5) DNS

向かい風の中競技は行われた。一組には萩澤が出場し、スタート直後から隣のレーンの阪大の選手との競り合いになったが、中盤以降から伸びのある走りでトップに立ちそのまま先頭でフィニッシュした。三組に出場した白方は序盤リードを許してしまうが力走を見せ三着でゴールし、八番目で決勝進出を決めた。出場した二人ともが決勝に残り、決勝の走りに期待がかかる。(藤原)

## 走幅跳決勝

優勝 杉本 昌大(4) 7m07(+1.4)  
2位 垣畑 陽(5) 6m99(+1.9)  
9位 高橋 孝治(3) 6m38(+2.7)

7m前後の記録が2つも出るという実に見どころのある試合であった。高橋は3本目で6m38を跳び、ベスト8に残るかと思われたが、東北大の選手が最後に6m64を跳び、予選で敗れてしまった。垣畑は足の痛みを抱えていたが、周りの懸念を吹きとばし6m99の大ジャンプを4本目に見せてくれた。杉本は6m93で1位を維持していたが、4本目に垣畑に逆転されると、その後2本ファールでこのまま終わるかに見えた。が、最後の1本で7m07のスーパージャンプを叩き出し、会場を歓声で沸かせた。(久下)

## 女子100m予選 (2組3着+2)

1組3着 早瀬紗也佳(1) 13.28(-2.1) 通過  
河合 春菜(2) DNS

女子100mには“女帝”河合と“次期女帝”早瀬が出場する予定であったが、河合は直前の走高跳びで負傷したため欠場。早瀬のみの出場となった。早瀬も左足に違和感を感じていた様子であったが、得意のスタートでスピードに乗ると、のびのびとした走りで三着でゴール。その堂々とした走りは“次期女帝”の風格を漂わせるもので、このレースは早瀬の活躍が目立った。(七野)

## 100m予選 (3組2着+2)

1組2着 瀬々井巖士(4) 10.96(+1.1) 通過  
2組4着 石田 真大(3) 11.22(-0.7)  
3組4着 松井 延行(4) 11.18(+1.3)

一組の瀬々井は上手くスタートを切り、序盤から集団を引き離すレースとなった。終盤になっても

勢いは衰えず、追い風1.1mの好条件も味方につけ、見事10秒台の自己ベストを記録した。二組の石田は見事なスタート切った。最後まで勝負の见えない混戦の中、よく競っていったが、最後のひとのびがわずかに足りなかった。三組、今回の松井の走りにはどこかキレがなかった。それでも最後まで前に喰らいついていったが、惜しくも決勝進出とはならなかった。(三甲野)

## 砲丸投決勝

3位 森川 陽介(3) 12m00  
4位 萩澤 祐樹(2) 11m56  
7位 垣畑 陽(5) 11m03

萩澤は、棒高跳びとの兼ね合いで疲れが心配されたが、2投目で自己ベストとなる11m56を投げ4位にくいこんだ。これからが期待される。森川は12m00を投げ、自己ベストとはならなかったが3位をとり、きっちり点を取ってくれた。故障のため欠場となった田中(聡)に代わり出場した垣畑は、多種目出場の多忙さのため公式練習もできず、7位に終わった。(林)

## 1500m決勝

2位 岡本 英也(3) 3.56.79  
吉川浩太郎(2) 4.15.49  
加藤 圭祐(3) 4.20.83

炎天下でのレースとなり、岡本、吉川は抑えて中盤での走り出しとなる。一方、加藤は積極的にとび出しトップにつけ、2周目は先頭に立つが、ペースを落としてしまう。3周目からは、岡本を含む3人がとび出し、他の選手を突き放す。ラスト1周で岡本が一人をかわし2位でのゴールとなった。吉川も後半に少し順位を落とすが、ペースを保ち、大学ベストでゴールした。加藤は前半のハイペースがたたってか、順位を落とし、残念な結果となった。(田淵)

## やり投決勝

2位 山本 貴之(2) 54m26  
4位 松田 俊(4) 49m05  
6位 野々垣春戸陽(2) 48m11

男子やり投げは、事前予想では2, 3, 4位は確実に取れると思われていたが、他大学の思わぬ躍進があり、大変な苦戦をしいられた。2投目まで3名は48m近辺で予想どうりの展開であったが、ここで他大に52m近くを放られ、一気に白熱した。これに触発された山本は、3投目に自己新となる54m26を投げ、2位に浮上。この後

も51, 52m台を投げて面目を保ったが、他2人は今ひとつ奮わず50m台を投げることはできなかった。4投目にはもう1人にぬかれたが、松田が意地を見せ、悪いながらも49mを放り、ぬき返した。(北島)

### 400m決勝

3位 水谷 太郎(3) 48.55

7位 高瀬雄一郎(2) 50.47

決勝を走るのは予選をともに50秒台で通過した水谷と高瀬。水谷を含め48秒台で走ることのできる選手が4人揃うレベルの高い決勝となった。五レーンを走る水谷は序盤から先頭集団の中で走る。終盤に東北大学の選手を0.01秒差でおさえ、三位入賞。八レーンを走る高瀬は予選同様スピードに乗り、最後までよく粘り七着でゴールした。来年の成長に期待したい。(押野)

### 110mH決勝 (-1.8)

3位 萩澤 佑樹(2) 15.21

7位 白方 朗史(3) 15.47

男子110mHの決勝は炎天下の条件で行われた。一回目のスタートでフライングがあり二回目のスタートもやりなおしがあったが、全員揃ったスタートとなった。白方は一台目を倒してしましたが、それ以降は持ち直し七着でのゴールとなった。予選組トップで通過した萩澤は予選同様中盤からスピードに乗り、他大選手をかわして三着でフィニッシュ。この種目で京大は貴重な四点を獲得した。(藤原)



3位に入った萩澤

### 女子100m決勝 (+1.3)

6位 早瀬紗也佳(1) 13.48

予選で大学ベストを更新し、万全の状態でのぞんだ早瀬。得意のスタートで前にでたいところであるが予選ほど決まらず、また、周りの選手も譲らず、それほど大きなアドバンテージは奪えない。そのため、粘りを見せるも課題となっている後半でかわされてしまい六位でゴール。しかし一回生ながらこの成績は見事なもので、来年の走りに大きな期待がかかる。(井上)

### 100m決勝 (+0.5)

5位 瀬々井巖士(4) 11.09

10秒台という好記録で予選を通過した瀬々井は決勝のレースにおいてもスタートで遅れをとることもなく、横一線に並ぶ先頭に中盤まで喰らいついていった。最後に多少離されはしたものの、前半の勢いそのままにゴールし、意地をみせた。今日の瀬々井からは調子のよさがあらわれており、本当にのびのびと走っていた。(三甲野)

### 走高跳決勝

3位 横矢龍之介(4) 1m85

4位 松久 佳弘(3) 1m85

6位 田端 康平(2) 1m80

田端は1m70、75、80と1回目でクリアしたが、85では踏み切りが合わず6位。松久は1m80の最初の2回はタイミングが合わなかったが、3回目で見事にクリア。その流れのまま1m85を1回でクリアし、4位に入った。横矢は足を負傷していたが、1m80、85を余裕を持ってクリア。1m90は足がバーにかかり跳ぶことができなかったが、3位で表彰台入りを果たした。(三浦)

### 女子走幅跳決勝

優勝 早瀬紗也佳(1) 5m26(-0.4)

5位 森村あかね(3) 4m61(-0.5)

森村は4m61とまずまずの記録でベスト8に残るものの、その後風向きが安定しないなか全体的に跳躍にまとまりを欠き、記録を伸ばすことができなかった。

早瀬は最初2本踏みきりが合わず苦しいスタートとなったが、3本目少し板の手前から4m77を跳びベスト8に残る。そして6本目、スピードにのった助走から会心の跳躍を見せ、自己新・蒼穹新での優勝をきめた。(高瀬)

## 800m予選 (3組2着+2)

- 1組5着 前川 真彦(3) 1.59.53  
2組2着 前田 昌也(4) 1.59.03 通過  
3組1着 岡本 英也(3) 1.57.42 通過

前川は、150mを3位で通過。200mで名大に抜かれ、400mをそのまま4位で通過。500mから北大に並び、600mで九大を抜いて3位に上がる。700mから上位争いをするが、阪、北、東、名大に次ぎ5位でゴール。

前田は、ゆったりとしたスタート。150m地点では3位だが、九大を抜いて200mを2位で通過。1位の東大と2mほど差を保ち400mを2位通過。700mまで変わらず、2回ほど後ろを確認し、余裕を持って2位でゴール。

岡本は、150mを4~5位で通過。200mから東、北大に次ぐ3位につき、400mを通過。500mで北大を抜き2位に浮上。600mで東大を抜いて1位に上がり、ラスト100mでは何度も後ろを見て、余裕を持って1位でゴール。  
(田中翔)

## 400mH予選 (3組2着+2)

- 1組2着 水谷 太郎(3) 55.94 通過  
2組4着 桑原 昇(3) 57.63  
3組6着 井上 智史(2) 60.69

一組で出場の水谷は前半は足を合わせるようなゆったりとした走りで、後半に加速していき余裕のフィニッシュ。400mの疲れが心配されたがここはさすがと言ったところ。二組は桑原の出場。前半はスピードに乗ってよい走りを見せたが後半ばててしまい名大にかわされ四着でフィニッシュ。来年こそ決勝に残って欲しい。そして三組の井上。前半はまずまずの走りを見せたが、六台目で足が完全に止まってしまい、そのまま失速してしまい六着でフィニッシュ。次は60秒を切って欲しい。(金村)

## 女子砲丸投決勝

- 3位 早瀬紗也佳(1) 7m92  
10位 横田 裕子(2) 6m20

走幅跳での蒼穹新の勢いをそのままに砲丸投に乗り込んできた早瀬は1本目7m92で好位置につけた。高校時代には8m台の記録を持っており、この日の勢いから自己記録の更新も望まれたが、その後は記録は伸ばしきれなかった。試合構成としては若干の不満も残り、フォームもぎこちないところが多いが、最終的に3位となり、投擲外の選手として十分な働きをしてくれた。本人

は七種を志望しておりこの種目にも意欲的であるので、この競技でも蒼穹記録が期待できるのではないかと感じる。

横田はまだ砲丸に慣れていない感が否めなかった。この日の記録は6m20であったが3本とも6mを超えてきており、練習がつければ飛躍も期待できるだろう。七大戦の砲丸は明らかに低レベルであるので、得点のねらい目としてほしい。  
(吉崎)

## 200m予選 (3組2着+2)

- 1組4着 杉本 昌大(4) 22.64(+1.2) 通過  
2組4着 松井 延行(4) 22.89(-1.1)  
3組5着 白方 朗史(3) 23.06(-1.5)

一組目に出場した杉本は前半まずまずの加速をみせ、後半もリラックスのできたいいい走りをして4着でフィニッシュ。決勝進出を果たした。二組目の松井はスタートが良く、前半から勢いよくとばしたが、ストレートに入ると向かい風にあおられ失速し4着であった。三組目の白方は前半の加速はまずまずであったが、後半向かい風の影響もあり、走りが硬くなってしまい、5着に終わった。  
(有山)

## 女子3000m決勝

- 中村 有里(2) 11.13.79  
川口紗弥香(2) 11.16.22

京大からは中村と川口が出場した。スタートすると、名大と東大の選手が先頭に立ち、そこから後ろの集団との差を広げ独走状態となる。京大の2選手は、第2集団の後方につけ1000mを3分31秒で入る。徐々に集団から離れていくが、中村、川口という順で粘りの走り続ける。両選手ともそこから順位を一つずつ落とし、中村が9位、川口が10位でゴール。得点をもたらすことは出来なかったが、よく健闘した走りであった。(藤沢)

## 三段跳決勝

- 優勝 垣畑 陽(5) 15m09(±0.0)  
2位 横矢龍之介(4) 14m49(-1.0)  
4位 吉良 佳晃(2) 14m10(+1.0)

のりにのった三段跳びは順調に始まった。吉良は1本目で大学ベストを出し、吉良、横矢、垣畑と3人も順に14m越えの跳躍を見せ、1~3位までを京大が独占していた。途中で地元九大の選手が、横矢と同じ記録を出し2位に食い込んできた。しかし、横矢は5本目で自己ベストを叩き出し2位となった。一方、垣畑も跳躍を重ねるごとに記録を伸ばし、ラスト6本目で大幅更新の15m越えを成し遂げ、見事な優勝を飾った。(高橋)



見事な跳躍を見せた垣畑

### ハンマー投決勝

優勝 田中 聡一(3) 47m25  
 5位 木村 克也(4) 36m70  
 9位 松田 俊(4) 33m31

ランキング二位だった田中だが、後半は固くなり記録を伸ばせなかったものの、1投目に47m25の大ベストを出し、二位以下に大差をつけ優勝した。関カレ一部標準の48mまでもう少しなので是非とも今シーズン中に越えてもらいたいところである。木村は3投目までは腕が先行してうまく体の力が使えておらず、7位とギリギリの予選通過となったが、決勝ではうまくあわせ5、6投目で記録を伸ばし、36m70とまずまずの記録を残し順位を5位にあげた。松田は33m31のセカンドベストを出したが、惜しくも9位に終わりベスト8には残れなかった。(森川)

### 4×100mR決勝

2位 41.68

[瀬々井巖士 石田真大 杉本昌大 松井延行]  
 一走の瀬々井はこの日個人の100mで10秒台を出した飛び出しのよいスタートで外側レーンの走者との差を詰める好走。バトンは少しつまりながら二走の石田に渡る。石田は周囲と並走し、三走の杉本へとバトンを渡す。この時点でほぼトップの位置につける。杉本も個人200mで決勝に残るスプリントを生かし、単独トップに躍り出る。四走の松井へとスムーズにバトンが渡り、残り80mを独走するのみとなったが、東北大のアンカーにラスト30mでかわされ二着に終わった。(藤崎)

### 400mH決勝

優勝 水谷 太郎(3) 53.46

八レーンで出発の水谷は前半に名大と東北大に差をぐんぐん詰められた。名大は昨年優勝の牧である。最終コーナーを抜けても3,4番手といったところ。しかも9台目のとびかかりで足をつりかけてしまう。10台目にとびかかる時点で二番手と差の無い三番手。先頭牧は離れたところで余裕の先頭。しかしここから水谷である。ハードルを越え3歩ほどで東北大を叩き潰し驚異のスパート。結局先頭の牧もあっさりとかわし去年の雪辱をはらし見事優勝を勝ち取った。(金村)

### 女子400m決勝

8位 林 奈央(2) 68.14

出場の林は予選と同じくスタートから積極的にレースを展開し、200m通過付近までは強豪選手に喰らいついていた。しかし、200mを通過してからは予選の疲れが出たのか足が鈍り、必死に粘りの走りを見せるものの、8位でのフィニッシュとなった。今回の大会は林にとって決勝進出、一日二本のレースを経験できたということで今後に向けて、非常に大きな意味をもつものになったに違いない。(西山)

### 800m決勝

優勝 岡本 英也(3) 1.56.43

7位 前田 昌也(4) 2.03.85

スタートとともに東大の2人がとび出し、京大の岡本、前田はコーナーを出た時点で3、4番手。比較的落ち着いたペースでレースはすすみ、順位に変動のないまま、一周目を58秒で通過。ここで、4番手につけていた前田がやや後退。逆に岡本は好位置をキープし、いつも通りのロングスパートへ。残り200m付近で先頭に立つと、あとはそのまま後ろとの差をキープしてゴール。期待通り優勝を飾った。前田も最後まで粘り強く走ったが、ややキレがなく、7位となった。(平子)

### 200m決勝 (-2.0)

6位 杉本 昌大(4) 22.62

ただ一人決勝進出を果たした杉本は、前半のコーナーではリラックスした状態でスピードに乗っていき、ストレートに入っても途中まで維持していたが、それまでに幅跳びと四継に出場していた疲れもあったのか、向かい風に負けて伸びが足りなかった。しかしなんとか6着に入り得点を重ね



た。(有山)

### 5000m決勝

宇部 達(4) 15.31.27

近藤 学宏(1) 15.32.31

前田 達郎(1) 16.31.75

序盤、レースは大集団ですすんだ。一回生の近藤、前田は集団前方に、宇部は中程につけた。その後、宇部は順位を上げるが、前田は徐々に集団から離れていく。3000m手前で九大の選手が一気にペースを上げて集団がばらけ、宇部はひとりで走る状態になってしまう。その後方で近藤は素晴らしい粘りを見せ、ラスト600mで宇部がスパートし、近藤を振り切りそのままゴールした。暑さの厳しい中でのレースであったが、宇部、近藤はベスト更新となった。残念な結果となってしまった前田も、この悔しさを糧にして、さらに飛躍してくれるだろう。(廣江)



アンカーの水谷

### 女子4×100mR決勝

2位 54.01

[河合春菜 早瀬紗也佳 森村あかね 林奈央]

一走は河合で、本日の高跳びでつった足をものともしない走りで二つ外側レーンの九州大との差をつめるが、一つ外の名古屋大に大きく離された。二走は100mで六位入賞の早瀬。前との差を詰めることができないが、後続との差を広げた。三走の森村にバトンが渡り、カーブの終わりに差し掛かったときは三番手。名古屋大が大きく先行し、四走の林は東北大との一騎打ちに。林は鋭く追い上げ、最後の最後に東北大をかわし、名古屋大に次ぐ二位に入った。(藤崎)

### 4×400mR決勝

3位 3.21.86

[大野淳史 高瀬雄一郎 涌井健策 水谷太郎]

800mの決勝で大きく体力を消耗した前田に変わり、涌井が三走を走る。故障で直前まで練習が積めず、走れるかが危ぶまれた大野はそれでも気迫の走りを見せる。今期、タイムを大きく伸ばし、跳躍ながらマイルメンバーに入った高瀬はこの日三本目の400mだが快走し順位を一気にあげる。十分な実力を持ち次期主務としても部をリードする涌井もこの日二本目の400mながらきっちりバトンをつなぎ三着でバトンの水谷へ。水谷は5本目という大きなハンデをかかえながらも200m辺りから追いすがる九大を引き離し3位入賞を果たした。(中尾)

## 七大戦男子記録

### 1000m (+0.5)

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 米田 武史 | 東京 4  | 10.82        |
| 2 | 尾内健太郎 | 名古屋 2 | 10.95        |
| 3 | 田中 利幸 | 九州 2  | 11.01        |
| 4 | 工藤 岳大 | 東北 3  | 11.04        |
| 5 | 瀬々井巖士 | 京都 4  | <b>11.09</b> |
| 6 | 八木 洋光 | 東北 2  | 11.10        |

### 2000m (-2.0)

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 谷 篤   | 名古屋 4 | 22.09        |
| 2 | 尾内健太郎 | 名古屋 2 | 22.39        |
| 3 | 蔵本 将平 | 九州 3  | 22.46        |
| 4 | 田中 利幸 | 九州 2  | 22.57        |
| 5 | 可知 晃徳 | 名古屋 4 | 22.58        |
| 6 | 杉本 昌大 | 京都 4  | <b>22.62</b> |

### 4000m

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 北川 達  | 大阪 4  | 48.09        |
| 2 | 可知 晃徳 | 名古屋 4 | 48.10        |
| 3 | 水谷 太郎 | 京都 3  | <b>48.55</b> |
| 4 | 畑山 峻  | 東北 4  | 48.56        |
| 5 | 鈴木 義教 | 東北 3  | 48.84        |
| 6 | 牧 祐輝  | 名古屋 2 | 49.89        |

### 8000m

|   |       |       |                |
|---|-------|-------|----------------|
| 1 | 岡本 英也 | 京都 3  | <b>1.56.43</b> |
| 2 | 庄司 一郎 | 東京 4  | 1.56.98        |
| 3 | 干場圭太郎 | 大阪 4  | 1.57.28        |
| 4 | 新井 邦生 | 東京 3  | 1.57.78        |
| 5 | 小平 圭一 | 東北 4  | 1.58.44        |
| 6 | 石原 達雄 | 北海道 2 | 2.00.29        |

### 15000m

|   |       |       |                |
|---|-------|-------|----------------|
| 1 | 中村 高洋 | 名古屋 4 | 3.55.85        |
| 2 | 岡本 英也 | 京都 3  | <b>3.56.79</b> |
| 3 | 今村 浩二 | 九州 4  | 3.58.49        |
| 4 | 佐藤 和史 | 大阪 4  | 3.59.55        |
| 5 | 森本 一広 | 名古屋 4 | 4.00.04        |
| 6 | 新井 邦生 | 東京 3  | 4.00.11        |

### 50000m

|   |       |       |          |
|---|-------|-------|----------|
| 1 | 中村 高洋 | 名古屋 4 | 15.06.90 |
| 2 | 濱田 翔平 | 九州 4  | 15.10.31 |
| 3 | 山家 翔  | 東北 4  | 15.14.46 |
| 4 | 藤永 紘基 | 名古屋 2 | 15.15.65 |
| 5 | 松本 翔  | 東京 2  | 15.16.47 |
| 6 | 奥津多加志 | 東北 4  | 15.22.16 |

### 110mH (-1.8)

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 前里 優介 | 名古屋 4 | 14.94        |
| 2 | 尾崎 翔  | 東京 1  | 15.07        |
| 3 | 萩澤 佑樹 | 京都 2  | <b>15.21</b> |
| 4 | 内山 善仁 | 北海道 3 | 15.38        |
| 5 | 溝端 竜也 | 大阪 2  | 15.43        |
| 6 | 扇谷 裕輔 | 大阪 4  | 15.44        |

### 400mH

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 水谷 太郎 | 京都 3  | <b>53.46</b> |
| 2 | 牧 祐輝  | 名古屋 2 | 53.75        |
| 3 | 内山 義仁 | 北海道 3 | 53.81        |
| 4 | 細川 淳一 | 東北 4  | 54.18        |
| 5 | 富山 浩太 | 東北 4  | 54.31        |
| 6 | 渡辺翔太郎 | 東北 4  | 54.46        |

### 3000mSC

|   |       |       |        |
|---|-------|-------|--------|
| 1 | 下瀬 幸男 | 九州 3  | 9.19.9 |
| 2 | 深谷 宏  | 東北 1  | 9.23.8 |
| 3 | 石原 宏尚 | 東京 2  | 9.24.8 |
| 4 | 宮山 和也 | 北海道 2 | 9.26.7 |
| 5 | 小名 哲史 | 大阪 3  | 9.37.3 |
| 6 | 北村 仁  | 名古屋 2 | 9.41.4 |

### 4x1000mR

|   |       |              |
|---|-------|--------------|
| 1 | 東北大学  | 41.57        |
| 2 | 京都大学  | <b>41.68</b> |
| 3 | 名古屋大学 | 41.98        |
| 4 | 大阪大学  | 42.08        |
| 5 | 東京大学  | 42.45        |
| 6 | 北海道大学 | 42.87        |

### 4x4000mR

|   |       |                |
|---|-------|----------------|
| 1 | 大阪大学  | 3.18.04        |
| 2 | 東北大学  | 3.18.54        |
| 3 | 京都大学  | <b>3.21.86</b> |
| 4 | 名古屋大学 | 3.24.20        |
| 5 | 九州大学  | 3.24.26        |
| 6 | 東京大学  | 3.24.55        |

### 走高跳

|   |       |      |             |
|---|-------|------|-------------|
| 1 | 西川 漠  | 東北 4 | 2m01        |
| 2 | 真鍋 享平 | 大阪 3 | 1m95        |
| 3 | 横矢龍之介 | 京都 4 | <b>1m85</b> |
| 4 | 松久 佳弘 | 京都 3 | <b>1m85</b> |
| 5 | 岡本 聖司 | 東北 1 | 1m85        |
| 6 | 田端 康平 | 京都 2 | <b>1m80</b> |

### 棒高跳

|   |       |       |             |
|---|-------|-------|-------------|
| 1 | 大谷 真人 | 東京 1  | 3m90        |
| 2 | 山本 剛史 | 東北 2  | 3m70        |
| 3 | 田端 康平 | 京都 2  | <b>3m50</b> |
| 4 | 萩澤 祐樹 | 京都 2  | <b>3m30</b> |
| 4 | 持永 新  | 東京 3  | 3m30        |
| 6 | 浅妻 理  | 北海道 3 | 3m10        |

### 走幅跳

|   |       |       |             |
|---|-------|-------|-------------|
| 1 | 杉本 昌大 | 京都 4  | <b>7m07</b> |
| 2 | 垣畑 陽  | 京都 5  | <b>6m99</b> |
| 3 | 相川 啓佑 | 東京 3  | 6m84        |
| 4 | 松尾 頼憲 | 名古屋 3 | 6m82        |
| 5 | 高橋 淳  | 北海道 2 | 6m81        |
| 6 | 藤澤 鐘吾 | 東北 1  | 6m65        |

### 三段跳

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 垣畑 陽  | 京都 5  | <b>15m09</b> |
| 2 | 横矢龍之介 | 京都 4  | <b>14m49</b> |
| 3 | 小倉 英輔 | 九州 2  | 14m15        |
| 4 | 吉良 佳晃 | 京都 2  | <b>14m10</b> |
| 5 | 伊藤 真悟 | 北海道 2 | 14m02        |
| 6 | 加藤 正誉 | 九州 1  | 13m52        |

### 砲丸投

|   |       |      |              |
|---|-------|------|--------------|
| 1 | 上田 泰弘 | 九州 4 | 13m63        |
| 2 | 上田 雄義 | 大阪 3 | 12m84        |
| 3 | 森川 陽介 | 京都 3 | <b>12m00</b> |
| 4 | 萩澤 祐樹 | 京都 2 | <b>11m56</b> |
| 5 | 依田 典朗 | 東北 3 | 11m32        |
| 6 | 佐藤 敬直 | 東北 1 | 11m09        |

### 円盤投

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 飛田 雄一 | 東北 4  | 37m20        |
| 2 | 合田 隆彦 | 東京 3  | 37m15        |
| 3 | 上田 雄義 | 大阪 3  | 35m51        |
| 4 | 垣畑 陽  | 京都 5  | <b>34m37</b> |
| 5 | 森川 陽介 | 京都 3  | <b>33m52</b> |
| 6 | 山村 彰紀 | 名古屋 2 | 33m25        |

### ハンマー投

|   |       |       |              |
|---|-------|-------|--------------|
| 1 | 田中 聡一 | 京都 3  | <b>47m25</b> |
| 2 | 山村 彰紀 | 名古屋 2 | 41m29        |
| 3 | 山野 拓郎 | 北海道 2 | 39m83        |
| 4 | 飛田 雄一 | 東北 4  | 37m38        |
| 5 | 木村 克也 | 京都 4  | <b>36m70</b> |
| 6 | 依田 典朗 | 東北 3  | 36m12        |

### やり投

|   |        |       |              |
|---|--------|-------|--------------|
| 1 | 上田 雄義  | 大阪 3  | 59m47        |
| 2 | 山本 貴之  | 京都 2  | <b>54m26</b> |
| 3 | 関原 孝之  | 東京 2  | 51m86        |
| 4 | 松田 俊   | 京都 4  | <b>49m05</b> |
| 5 | 熊代 哲也  | 名古屋 2 | 48m85        |
| 6 | 野々垣春戸陽 | 京都 2  | <b>48m11</b> |

## 七大戦女子記録

### 1000m(+1.3)

|   |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | 中村ちひろ | 東北 6  | 12.53 |
| 2 | 塩入 敦子 | 東京 5  | 12.91 |
| 3 | 若村 由樹 | 名古屋 4 | 12.96 |
| 4 | 安田 理香 | 名古屋 2 | 13.02 |

### 400m

|   |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | 中村ちひろ | 東北 6  | 57.71 |
| 2 | 塩入 敦子 | 東京 5  | 58.88 |
| 3 | 柳原南欧美 | 名古屋 2 | 60.71 |
| 4 | 只野 奏子 | 北海道 1 | 63.02 |

### 800m

|   |       |       |         |
|---|-------|-------|---------|
| 1 | 小山 倫代 | 名古屋 3 | 2.21.23 |
| 2 | 塩入 敦子 | 東京 5  | 2.21.33 |
| 3 | 益野可奈子 | 九州 4  | 2.22.31 |
| 4 | 只野 奏子 | 北海道 1 | 2.22.78 |

### 3000m

|   |       |       |          |
|---|-------|-------|----------|
| 1 | 小山 倫代 | 名古屋 3 | 10.17.31 |
| 2 | 益野可奈子 | 九州 4  | 10.37.20 |
| 3 | 向田 恵  | 東京 3  | 10.42.95 |
| 4 | 渥美 知恵 | 大阪 3  | 10.45.58 |

### 4x100mR

|   |       |       |
|---|-------|-------|
| 1 | 名古屋大学 | 51.33 |
| 2 | 京都大学  | 54.01 |
| 3 | 東北大学  | 54.03 |
| 4 | 大阪大学  | 55.07 |

### 走高跳

|   |       |       |      |
|---|-------|-------|------|
| 1 | 河合 春菜 | 京都 2  | 1m40 |
| 2 | 森村あかね | 京都 3  | 1m35 |
| 3 | 倉員麻奈美 | 東京 1  | 1m35 |
| 4 | 野坂 幸世 | 名古屋 4 | 1m30 |

### 走幅跳

|   |       |       |      |
|---|-------|-------|------|
| 1 | 早瀬紗也佳 | 京都 1  | 5m26 |
| 2 | 安田 理香 | 名古屋 2 | 4m93 |
| 3 | 吉川 泰代 | 大阪 2  | 4m81 |
| 4 | 小原 明恵 | 東京 3  | 4m70 |

### 砲丸投

|   |       |       |      |
|---|-------|-------|------|
| 1 | 青山 聡子 | 九州 1  | 9m72 |
| 2 | 高橋 明珠 | 名古屋 4 | 9m10 |
| 3 | 早瀬紗也佳 | 京都 1  | 7m92 |
| 4 | 平島 幸  | 北海道 1 | 7m67 |

## 七大戦オープンの結果

(7月30日 平和台陸上競技場)

### 100m

|       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 花谷 直人 | 10.95 | +0.9 |    |
| 白方 朗文 | 11.09 | +0.5 | PB |
| 北垣 卓  | 11.43 | +0.9 |    |
| 三甲野裕介 | 11.60 | ±0.0 |    |
| 葭中 聡  | 11.70 | +1.2 | PB |
| 金村 進介 | 11.77 | ±0.0 | CB |
| 中尾 太郎 | 11.78 | +1.2 |    |
| 有山 啓史 | 11.83 | ±0.0 |    |
| 山田 裕  | 11.87 | ±0.0 |    |
| 藤原 恭平 | 12.57 | +1.2 |    |

### 400m

|       |       |  |    |
|-------|-------|--|----|
| 花谷 直人 | 48.74 |  | PB |
| 大野 淳史 | 51.69 |  | CB |
| 北垣 卓  | 51.96 |  |    |
| 葭中 聡  | 52.27 |  | PB |
| 藤森真一郎 | 53.37 |  |    |
| 山田 裕  | 53.37 |  | CB |
| 金村 進介 | 54.07 |  |    |
| 田中 翔吾 | 54.59 |  |    |
| 西山 佳孝 | 58.08 |  |    |
| 有山 啓史 | 58.08 |  |    |

### 1500m

|       |         |  |    |
|-------|---------|--|----|
| 宮木 貴志 | 4.16.18 |  |    |
| 田淵 亮  | 4.16.97 |  |    |
| 渡辺 敬宏 | 4.18.19 |  |    |
| 福山 拓郎 | 4.21.79 |  |    |
| 平子 達也 | 4.23.11 |  |    |
| 野田 崇洋 | 4.23.38 |  |    |
| 藤澤 直樹 | 4.30.07 |  |    |
| 上田 道久 | 4.31.08 |  |    |
| 小野山博之 | 4.35.43 |  | CB |
| 山城 丈  | 4.39.36 |  |    |
| 山中 康寛 | 4.41.08 |  |    |
| 北野 佑樹 | 4.48.28 |  |    |

|       |         |  |    |
|-------|---------|--|----|
| 水井 研吾 | 4.51.23 |  |    |
| 中井 純一 | 4.51.62 |  | CB |

### 5000m

|       |          |  |  |
|-------|----------|--|--|
| 山本 直  | 16.33.11 |  |  |
| 田中 裕介 | 17.17.71 |  |  |
| 西田 尊  | 17.18.27 |  |  |
| 慶田 雄介 | 17.19.22 |  |  |
| 下條 亘  | 17.41.50 |  |  |

### 5000mW

|      |          |  |  |
|------|----------|--|--|
| 廣江 悠 | 22.36.53 |  |  |
|------|----------|--|--|

### 走幅跳

|      |      |  |      |
|------|------|--|------|
| 北垣 卓 | 6m07 |  | -0.3 |
|------|------|--|------|

### やり投

|       |       |  |  |
|-------|-------|--|--|
| 有山 啓史 | 41m39 |  |  |
| 花谷 直人 | 35m00 |  |  |
| 竹村顕大朗 | 27m66 |  |  |

### 100m

|       |       |  |      |
|-------|-------|--|------|
| 滝上 伸子 | 14.36 |  | +0.9 |
| 岩瀬 祥子 | 15.51 |  | +0.9 |

### 1500m

|       |         |  |  |
|-------|---------|--|--|
| 岩瀬 祥子 | 5.30.95 |  |  |
| 滝上 伸子 | 6.06.65 |  |  |

### 走幅跳

|       |      |  |      |
|-------|------|--|------|
| 滝上 伸子 | 4m32 |  | +0.1 |
| 岩瀬 祥子 | 3m85 |  | ±0.0 |

### やり投

|       |       |  |  |
|-------|-------|--|--|
| 野尻真祐美 | 17m96 |  |  |
|-------|-------|--|--|

### 記号の見方

|          |          |
|----------|----------|
| :男子種目    | :女子種目    |
| PB:自己ベスト | CB:大学ベスト |
| :初レース    | 数字は蒼穹ランク |



---

蒼穹ニュース 平成17年度 第4号

平成17年8月6日 発行

---

発行所：京都大学体育会陸上競技部

編集者：井上智史・高瀬雄一郎・福山拓郎（副務）

特別協力：田中齊太郎・吉良佳晃・田端康平（学連員）・滝上伸子（体育会員）

大野淳史（記録係）・横田裕子（HP係）

写真担当：西山佳孝・山田裕・吉川浩太郎

---

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/index.html>

陸上競技部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.html>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/icaak/index.htm>

メールアドレス [tkr.f-1123@s2.dion.ne.jp](mailto:tkr.f-1123@s2.dion.ne.jp)（福山）